

主要事業概要

HDD用ヘッド



執行役員
ヘッドビジネスグループ
ゼネラルマネージャー
小林 敦夫

2008年3月期はHDD用ヘッドの需要が17%増加し、当社のシェアは31%となり売上高も増加させることができました。2009年3月期もHDD用ヘッドの需要拡大及び高記録密度品への移行を想定し、33%のシェアを計画しています。また今後は、買収したHDD用サスペンションメーカーMPT社、及びアルプス電気株式会社から購入した資産の効果を出してまいります。

コンデンサ



常務執行役員
コンデンサビジネスグループ
ゼネラルマネージャー
石垣 高哉

コンデンサの需要は2008年3月期上期までは堅調な需要が継続し、その需要が高容量製品、大容量製品に移行するスピードが想定以上であったために、増産対応の遅れを招き、売上高は横ばいでした。2009年3月期は、本荘工場の立ち上げを最重点課題として捉え、当該工場では一貫工程をベースに生産効率を上げ、品質を作り込み、コスト効率の追及を行います。そして、収益力を改善させてまいります。

インダクティブ・デバイス



常務執行役員
マグネティクスビジネスグループ
ゼネラルマネージャー
荒谷 真一

2008年3月期は、1) セット製品1台当たりの使用個数の減少、2) 売価下落により売上成長率が1桁に留まりました。2009年3月期は、1) 徹底した小型化・低背化を図り、積層・薄膜製品に移行することによる製品ミックスの改善、2) お客様の仕様を徹底的に見直し、製品の再設計をして、新材料の投入あるいは生産性を向上させトランス事業を強化することにより収益力を改善させてまいります。

電源



常務執行役員
パワーシステムズビジネスグループ
ゼネラルマネージャー
鈴木 武夫

2008年3月期は半導体市場の不振、一部製品の終息もあり、売上高は横ばいでした。TDKは電源事業の強化・拡大を加速させてまいります。そのためまず2009年3月期は、下期にTDKの電源事業とデンセイ・ラムダ株式会社を統合し、TDKラムダ株式会社として活動を開始させます。そして、開発資源の集約、製造拠点の最適化、事業部営業の強化等を進めてまいります。